

白河若者会議

分断をこえる新しい地域のひらき方

2021

8.11(wed)
13:30~16:30

大学のない街・白河で、白河出身・ゆかりの大学生が、高校生・社会人と協働して、地域の未来を議論するフォーラムを開催します。「若者 | 社会」「当事者 | 非当事者」の分断をこえて、若者の主体的かつ多様な地域参画を実現する道を模索します。

プログラム

- 1 高校生による若者プロジェクト発表
- 2 白河出身大学生からの問題提起
- 3 研究者・実践者による基調報告
- 4 パネルディスカッション

8月9日,10日 プレワークショップ

高校生 × 大学生 × 若手社会人による地域課題解決プロジェクト構想

会場

白河文化交流館コミネス 小ホール

〒961-0075 福島県白河市会津町1-17

オンライン会場

Zoomミーティング

参加観覧

参加無料

年代問わず

右のQRコードから申込フォームへのご回答をお願いします。
もしくはお問い合わせメールアドレスまでご連絡ください。



登壇者

両角 達平 国立青少年教育振興機構 研究員



1988年生まれ長野県出身。
若者の社会参画について、ヨーロッパ（特にスウェーデン）の若者政策、ユースワークの視点から研究。著書に『若者からはじまる民主主義—スウェーデンの若者政策』（萌文社、2021年）などがある。

小松 理虔 ローカル・アクティビスト



1979年生まれいわき市小名浜出身。
小名浜の商店街でオルタナティブスペース「UDOK」を運営。食、観光、文化・芸術、福祉などの領域で企画、メディア制作などに関わる。2019年には「いわきの地域包括ケア igoku」でグッドデザイン金賞。『新復興論』で第18回大佛次郎論壇賞。

鈴木 和夫 白河市長



1949年生まれ白河市表郷出身。
白河高校・早稲田大学法学部卒業。
県職員として、相双地方振興局長、企業局長などを歴任。
2007年に白河市長に就任。現在4期目。

小林 友里恵 東京大学文学部4年



1999年生まれ白河市出身。
白河第二中学校・安積高校卒。
大学では社会学を専攻。Shirakawa Week 実行委員として、地方創生や震災復興を問うシンポジウム開催を主導。

主催

Shirakawa Week 実行委員会

白河出身の大学生を中心に構成される学生団体。大学生だからできる地域課題の解決、若者ネットワークの拡大を目的とする。

実行委員長：湯澤魁（明治大学政治経済学部4年）
お問い合わせ：E-mail shirakawa.weeks@gmail.com

後援：白河市・白河市教育委員会ほか